

自然科学書フェア 2021 秋 視察報告

今期のフェアは「自然科学書フェア 2021 秋」と銘打って、2021年9月17日（金）～11月7日（日）まで千葉県習志野市の丸善津田沼店にて開催中です（※原稿作成時点）。53の会員社より974点2,380冊が集結し、盛大なフェアとなっております。

会期半ばの10月14日（木）に、飯塚理事長、村上副理事長、吉野販売・出展委員長、鈴木販売・出展副委員長に同行して、店舗を訪問・視察して参りました。

会場はグリーンを基調としたフェアのパネルやポスターが目を引いて、統一感のある空間が創出されていました。棚はしっかりとメンテナンスされており、装飾や配置にも工夫が施され、書店様が力を入れてくださっている様子が分かりました。

店長の岩崎師博様と専門書売場長の内堀晃様にご挨拶し、飯塚理事長から、コロナ禍のもとでフェアを開催していただいた御礼を申し上げ、岩崎店長からは感謝の言葉を頂戴しました。数日前に大きな地震があり被害が心配されましたが、面陳の書籍や文具の一部が落下した程度で大きな被害はなかったそうです。しかしながら、地震と台風の影響も重なって普段より客足が伸びず、売上に影響がでているとお話でした。

それでも、このところのコロナウイルス感染者数の減少に伴って、近隣の大学生の来店も徐々に回復しているとのこと、後半の巻き返しに期待しつつ、会期終了まで引きつづきのご協力を依頼しました。

出来れば、席を設けて更なる意見交換・情報交換など交流を深めたいところでありましたが、現下ではそうともゆかず津田沼をあとにいたしました。

今回のフェアは、従来と異なり展示エリアが店舗内の複数個所に分散しての展開となりました。そのため搬入の際、各社にジャンル分け用の短冊を挟んでいただいたり、棚詰め作業前に仕分けを行うなど、これまでにはない工夫や作業が必要でしたが、出品各社様ならびにフェア委員の皆様のご協力、ご尽力により無事に開催することができました。この場を借りて御礼を申し上げます。ありがとうございました。

（販売・出展委員会 フェア小委員長 山内 裕）



左から、鈴木副委員長、吉野委員長、飯塚理事長、岩崎店長、内堀様、村上副理事長、山内委員、石川委員



自然科学書フェア 2021 秋 開催風景 1



自然科学書フェア 2021 秋 開催風景 2